

平成14年度小学校ジョイフル英語学習実践事例

小学校名 岐阜地区	対象学年 高学年	実施時期 3 学期
題 材 名 Fortune telling		
主な表現 補助資料 語彙：果物、スポーツ、野菜、動物、等 文型：Which do you like better, A or B? I like A. Your future will be a		
本時の 目 標 Which do you like better, A or B? I like A better.という表現を使いながら、占いを楽しむことができる。		
学 習 活 動	教師の指導・援助	留 意 点
挨拶 歌 Country Road Show & Tell This is one of my treasure. I like soccer very much. This is a birthday present from my father. Do you like soccer?(Yes./No.) What sports do you like?(Baseball) I play soccer with my friends every day. I want to play soccer at J-League. That's all. Thank you.	H&A: 児童の挨拶に対して、心をこめて、挨拶を返す。 I'm fine, thank you. What's the matter with you? Did you have breakfast? H&A: 児童とともに楽しく歌う。 H: 評価の観点を示す。 * 英語を覚えて話すことができたか。 * 大切なものとスピーカーとのかわりがわかる内容であるか。 * 聞き手に伝わる十分な声量で話すことができたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶で心を通わせたり、会話が広がるようなきっかけづくりとする。 ・毎時間 1 ~ 2 名ずつ Show & Tell を行う。 ・Show & Tell の内容や英文については、別の単元で、児童の大切なものを題材としてつくらせる。 ・実物投影機等の機器の活用も便利である。 ・占いを作るために個々により大きな差があるが 1 ~ 2 時間は与えたい。さらに作成した占いを楽しむ時間として、1 時間は必要である。
Let's Enjoy Fortune Telling!		
代表の児童数名が、教師の作った占いを楽しむことで、活動への意欲を高めるとともに、活動内容がわかる。占いを作る。		
	H: 教師が B 紙に作成した占いを代表の児童が楽しんでできるようにする。 H: 評価の観点を示す。 * 占い者：Which do you ~? をはっきり言って占う。 * 占われる者：I like ~. と、問われたことに答える。 H&J: 分担して個々に対応する。 J: 自力で占いづくりができる児童は、時間の許す限り占い図表の分岐点の数を増やしたり単語を辞書で調べたりさせたりする。また、完成したら、互いに占いを行う。 H: 占いの内容づくりや辞書を引くことに困難をもつ児童に対しては、個別にヒントを与えたり、アドバイスをしたりする。 J: 教師も児童とともに、占いを楽しみつつ感想を言う段階で、教師の人柄が伝わるようにする。 S: Your future will be an ant. J: That's good, because I am a hard worker. H&J: 占いが楽しくできたことを認めるとともに、児童の話した占いの感想に対してコメントを加える。《評価》	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の占いづくりに必要な単語は様々であるが、占いの図表の中の絵で示されるので、占いを行うにあたっては支障はない。 ・小学生用の和英辞典やパソコンの辞書を活用する。ソフトによっては、英単語の発音を音声で示すものもある。 ・単語の発音については、正しいものを教える。 ・休み時間を活用して、学校の教師や保護者を占うことを促す。
作った占いで互いに楽しむ。 S1: Which do you like better, an apple or an orange? S2: (I like an apple.) S1: Which do you like better, A or B? S1: Your future will be a rabbit. S2: Wow, I like a rabbit, because it's cute. 占ってもらった人の名前とその結果や、結果に対する自分の感想を英語で言う。《自己評価、相互評価》 ・ Mr. ___ told my future. I will be a rabbit. I'm happy, because I like it.		